

東京大学大学院薬学系研究科（分子薬物動態学教室） 特任研究員 募集要項

1. 職名及び人数

特任研究員（特定短時間勤務有期雇用教職員） 若干名

2. 雇用期間

令和7年7月1日以降のできるだけ早い時期 ～ 令和8年3月31日

3. 更新の有無

更新する場合があります。

更新する場合は1年ごとに行うが、更新回数は4回、在職できる期間は2030年3月31日を限度とし、以後更新しない。

更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。

4. 試用期間

採用された日から14日間

5. 就業場所

東京大学大学院薬学系研究科（東京都文京区本郷7-3-1）

6. 所属

大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室

変更の範囲：原則同一部局内

7. 職務内容

小児肝疾患に関する臨床情報および生体試料を基にした病態解明及び創薬研究

- ・患者由来の生体試料を用いた分子・細胞レベルの解析
- ・実験動物および培養細胞を用いた疾患モデル解析
- ・研究活動全体のマネジメント

変更の範囲：業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。

8. 応募資格：

必須条件：

- ① 分子生物学、細胞生物学、動物実験の何れかに関する実務経験
- ② 研究遂行に必要なPC操作（例：Word、Excel、GraphPadなど）
- ③ 論文執筆や学会発表の経験

④ 協調性とチームワークを重視し、研究業務の改善に主体的に取り組めること
望ましい要件：

⑤ 医学・薬学・生命科学・獣医学などの博士号取得者、または取得見込みの方

⑥ 以下のいずれかの経験または知識を有する方

- ・創薬や臨床応用研究の経験
- ・オミクスデータの解析経験
- ・データサイエンスの知識を活かして疾患研究に取り組める方

9. 就業日・就業時間

週2～5日（平日：月～金）、1日4～7時間の範囲で応相談

※業務の都合により時間外勤務を命じる場合があります。

10. 休日

土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

11. 休暇

年次有給休暇・特別休暇 等

12. 給与

時給2,000円～4,000円程度

※資格、能力、経験等に応じて本学規定により決定する。

13. 諸手当等

通勤手当（本学規定により算定、上限55,000円/月）、超過勤務手当（該当時）

14. 各種保険

法令の定めにより健康保険（文科省共済）、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入

15. 選考方法

書類審査及び面接

16. 提出書類：

①東京大学統一履歴書（No. 2の署名は不要）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

②研究業績リスト（原著論文、学会発表を含む）

17. 応募方法

提出書類を件名「特任研究員応募：分子薬物動態学教室」として、以下のメールアドレス宛に送付してください。

林 久允：hayapi@mol.f.u-tokyo.ac.jp

※送信後3日以内に返信がない場合は、お手数ですが再度ご連絡ください。

18. 応募締切

令和7年8月1日（金）必着。

※到着順に書類選考を行い、適任者が見つかれば次第、募集を終了します

19. 問い合わせ先

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室 林久允

電話：03-5841-4771

E-mail：hayapi@mol.f.u-tokyo.ac.jp

20. 募集者名称

国立大学法人東京大学

21. 受動喫煙防止措置の状況

敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

22. その他

ご提出いただいた書類は本応募の選考目的に限り使用し、第三者への開示、譲渡、貸与等は一切行いません。

※応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

23. 留意事項

- ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
- ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。
- ・産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い：無し